

新潟米 マンスリーレポート

(令和5年4月号)

《今月の特集》

令和5年産の需要に応じた生産・販売に向けて推進会議を開催しました

4月13日に令和5年産の需要に応じた生産・販売の推進に向けて、地域農業再生協議会を対象とした推進会議を開催しました。

新潟米をめぐる状況ですが、令和3年産、4年産の非主食用米等への転換により本県の令和4年産の主食用米の作付面積は99,900ヘクタールとなり10万ヘクタールを下回りました。

しかしながら、新潟米の需要量や民間在庫量を考慮すれば、令和5年産は主食用米を増産できる状況ではないため、令和5年産の県の生産目標は「前年実績と同等」としたところです。

農林水産省が公表した1月末の本県の主食用米の作付意向は「前年並み」となっていますが、6月末の営農計画書の提出期限まで、引き続き非主食用米等の定着への取組を推進していきます。

【令和5年産 本県の主食用米の生産目標】

	県生産目標	R4実績比 (R4作況100の場合と比較)
生産量	545,400トン	同等
作付面積	99,900ha	

また、産地交付金については、令和5年度は輸入飼料の高騰に対応し県産粗飼料を増産するため、県設定でWCS用稲や飼料作物の支援を新設しました。また、地域農業再生協議会へは前年同額以上の産地交付金が配分されていますので、改めて地域の支援内容を確認いただき、これらの支援策を活用し、需要に応じた生産・販売に取り組みましょう。

新潟米の販売状況

概況

令和5年2月末現在の新潟米の民間在庫(うるち米)は、前年同月に比べ4千トン増となっている。

令和5年2月の新潟米の相対取引価格は前年同月に比べ、新潟一般コシヒカリが60kgあたり1,116円上回り、魚沼コシヒカリが365円上回っている。

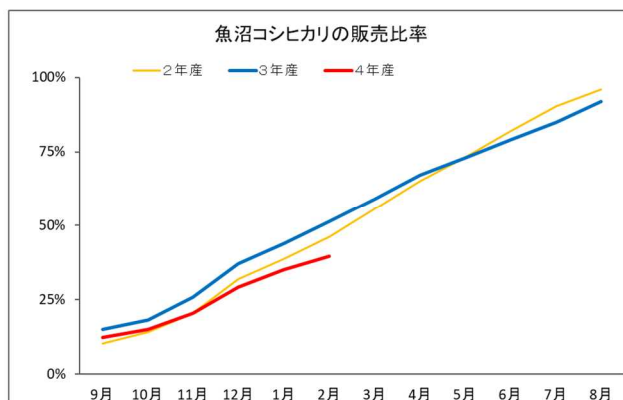
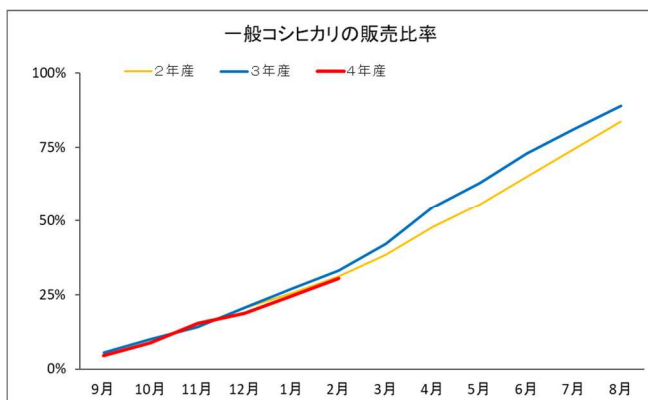
販売比率

(1) 一般コシヒカリ

2月末現在の4年産一般コシヒカリの販売比率は31%となっており、3年産比2ポイント減、2年産と同程度となっている。

(2) 魚沼コシヒカリ

2月末現在の4年産魚沼コシヒカリの販売比率は40%となっており、3年産11ポイント減、2年産比6ポイント減となっている。



販売比率の推移

産地・年産		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般 コシヒカリ	2年産	5%	10%	14%	21%	26%	31%	39%	48%	56%	65%	74%	84%
	3年産	6%	10%	14%	21%	27%	33%	42%	55%	63%	73%	81%	89%
	4年産	5%	9%	15%	19%	25%	31%						
魚沼 コシヒカリ	2年産	10%	14%	20%	32%	39%	46%	56%	65%	73%	82%	90%	96%
	3年産	15%	18%	26%	37%	44%	51%	59%	67%	73%	79%	85%	92%
	4年産	12%	15%	20%	29%	35%	40%						
佐渡 コシヒカリ	2年産	3%	14%	20%	28%	35%	44%	54%	61%	70%	77%	84%	90%
	3年産	4%	15%	20%	27%	36%	41%	50%	58%	65%	73%	80%	87%
	4年産	5%	13%	18%	23%	32%	37%						
岩船 コシヒカリ	2年産	5%	11%	17%	25%	33%	38%	46%	54%	59%	66%	75%	82%
	3年産	8%	11%	18%	27%	33%	40%	48%	56%	61%	70%	75%	87%
	4年産	11%	11%	17%	24%	30%	36%						

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注)各年産の9月から12月は、販売比率非公表のため、直近月の集荷量で除して算出。

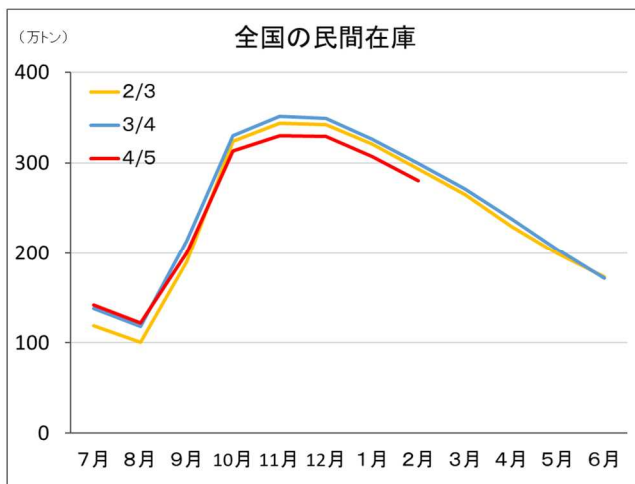
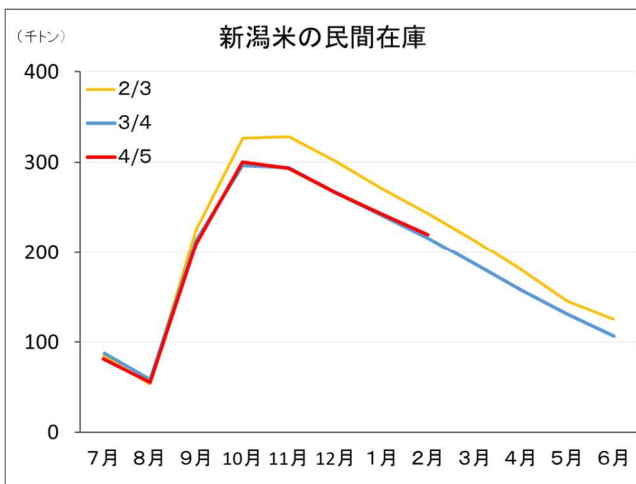
在庫状況

(1)新潟米

2月末現在の新潟米の民間在庫(うるち米)は、前年同月から4千トン増、前々年同月から23千トン減の220千トンとなった。

(2)全国

2月末現在の全国の民間在庫(うるち米)は、前年同月から19万トン減、前々年同月から13万トン減の280万トンとなった。



民間在庫の推移(うるち米)

(単位:新潟米は玄米千トン、全国は玄米万トン)

		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
新潟米	2/3	85	54	225	327	328	301	271	243	213	180	145	125
	2年産米	0	0	189	298	304	282	256	231	203	172	139	120
	1年古米(元年産)	84	53	36	28	24	19	15	12	10	8	6	5
	3/4	88	58	214	296	294	267	241	216	187	158	131	107
	3年産米	0	1	175	266	268	245	223	200	174	147	121	98
	1年古米(2年産)	84	54	35	28	24	20	17	14	12	11	10	8
	4/5	82	55	210	301	294	267	243	220				
	4年産米	0	1	177	274	272	250	229	209				
	1年古米(3年産)	74	48	28	23	19	16	13	11				
全国	2/3	119	101	190	324	344	342	321	293	265	230	199	173
	2年産米	0	12	124	266	297	304	291	269	245	214	185	162
	1年古米(元年産)	112	84	61	51	40	31	23	17	13	11	9	7
	3/4	138	118	214	330	351	349	326	299	271	238	204	172
	3年産米	0	11	129	253	285	293	278	258	236	208	179	149
	1年古米(2年産)	129	99	77	68	57	47	39	33	28	23	19	17
	4/5	142	122	200	313	330	329	307	280				
	4年産米	1	12	112	237	263	273	259	241				
	1年古米(3年産)	124	94	71	58	49	39	32	26				

資料：農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

注：1 出荷段階及び販売段階における水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米(醸造用玄米を含む。)の月末在庫量(玄米換算)の値である。

2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体(年間の玄米仕入数量が5,000トン以上)、出荷業者(年間の玄米仕入量が500トン以上)である。

3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者(年間の玄米仕入量が4,000トン以上)である。

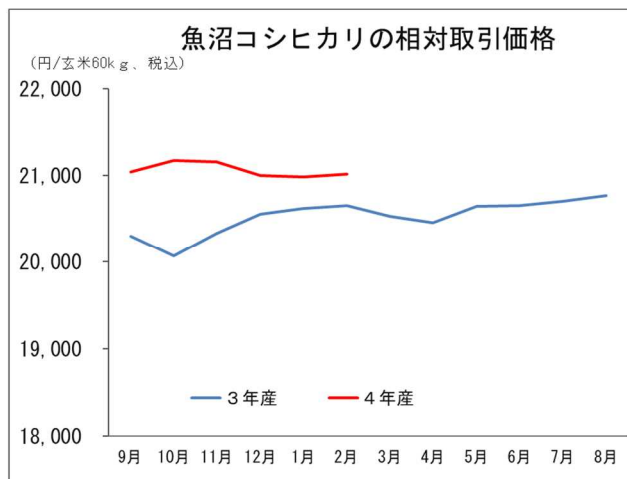
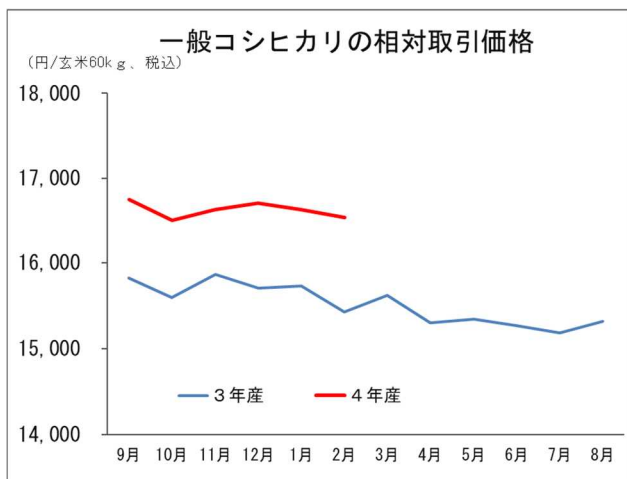
相対取引価格

(1)一般コシヒカリ

2月の一般コシヒカリの相対取引価格(1等)は、前年同月に比べ1,116円上回り、16,542円(玄米60kg、税込)となった。

(2)魚沼コシヒカリ

2月の魚沼コシヒカリの相対取引価格(1等)は、前年同月に比べ365円上回り、21,020円(玄米60kg、税込)となった。



相対取引価格の推移

(単位:円)

		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般 コシヒカリ	2年産	16,871	16,713	16,776	16,761	16,828	16,794	16,666	16,605	16,612	16,176	15,776	15,729
	3年産	15,820	15,596	15,864	15,702	15,732	15,426	15,624	15,300	15,343	15,265	15,182	15,315
	4年産	16,751	16,510	16,636	16,708	16,634	16,542						
魚沼 コシヒカリ	2年産	20,595	20,733	20,049	20,437	20,665	20,492	20,249	19,795	20,228	20,098	20,337	20,360
	3年産	20,301	20,071	20,334	20,555	20,620	20,655	20,535	20,460	20,644	20,659	20,704	20,770
	4年産	21,047	21,179	21,161	21,006	20,988	21,020						
佐渡 コシヒカリ	2年産	17,264	17,273	17,533	17,278	17,229	17,330	17,299	17,132	17,117	16,603	14,701	16,244
	3年産	16,194	16,190	16,216	16,555	16,204	16,129	16,070	16,620	16,527	-	-	-
	4年産	17,182	17,215	17,245	17,172	17,261	16,825						
岩船 コシヒカリ	2年産	17,292	17,276	17,258	17,241	17,226	17,245	17,243	17,194	17,048	16,608	15,678	14,451
	3年産	16,198	16,161	16,142	16,184	16,179	15,786	15,980	-	-	-	-	-
	4年産	17,144	16,893	17,284	16,850	17,179	16,775						

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

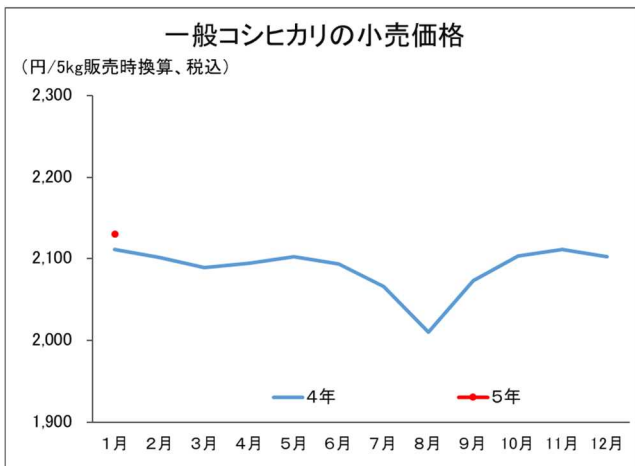
(注)「-」は、当該月の相対取引契約がなかったもの、または、当該月の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表が行われないもの。

小売価格

(POSデータ)

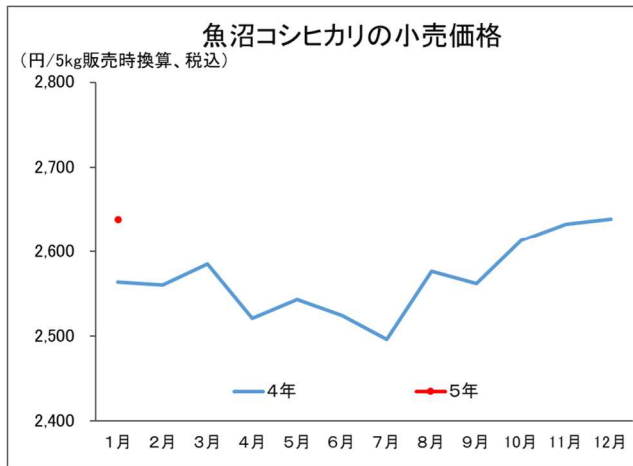
(1)一般コシヒカリ

1月の一般コシヒカリの小売価格は、前年同様に比べ20円上回り、2,131円(5kg袋販売時換算、税込)となった。



(2)魚沼コシヒカリ

1月の魚沼コシヒカリの小売価格は、前年同様に比べ74円上回り、2,638円(5kg袋販売時換算、税込)となった。



小売価格(POSデータ)の推移

(単位:円)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
一般 コシヒカリ	3年	2,136	2,142	2,119	2,124	2,063	2,143	2,115	2,182	2,158	2,101	2,123	2,091
	4年	2,111	2,101	2,089	2,094	2,102	2,093	2,066	2,010	2,073	2,103	2,111	2,102
	5年	2,131											
魚沼 コシヒカリ	3年	2,663	2,679	2,672	2,656	2,621	2,526	2,547	2,594	2,579	2,616	2,660	2,528
	4年	2,564	2,560	2,585	2,521	2,543	2,524	2,496	2,576	2,562	2,613	2,633	2,639
	5年	2,638											
岩船 コシヒカリ	3年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	4年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	5年	—											
佐渡 コシヒカリ	3年	2,274	2,267	2,285	2,280	2,254	2,242	2,329	2,289	2,313	2,147	2,194	2,139
	4年	2,196	2,150	2,145	2,149	2,206	2,133	2,201	2,114	2,149	2,168	2,192	2,179
	5年	2,164											

資料:農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注)「—」は、当該月の取扱量が100トン未満であり、価格の公表が行われないもの。

編集後記～令和5年度もよろしくお願いいたします～

こんにちは！桜もすっかり見頃を過ぎ、例年より早い春の訪れに驚きます。季節を感じる手段の一つとして和菓子は外せないのではないのでしょうか。特に春は、花見団子や桜餅に代表されるように餅菓子の種類が多い気がします。うぐいす餅に苺大福、草餅…と見つただけでも様々あるのでしばらくは春を楽しめそうです。

今年度も新潟米の情報を発信していきますので、本マンスリーレポートのご愛読をよろしくお願いいたします！



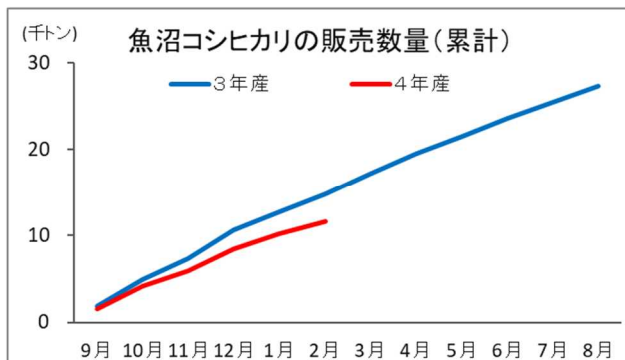
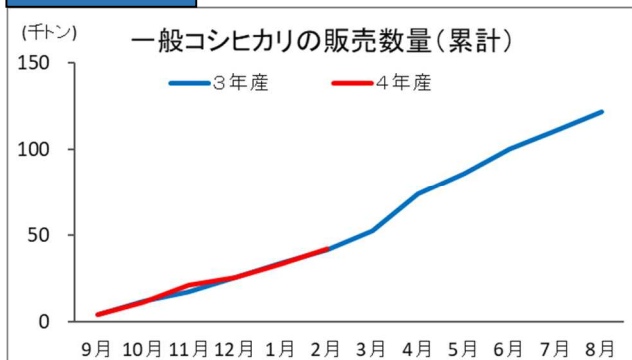
発行元：新潟県農林水産部農産園芸課

TEL：025-280-5295

URL：https://www.niigatamai.info

資料編

販売状況



販売数量(累計)の推移

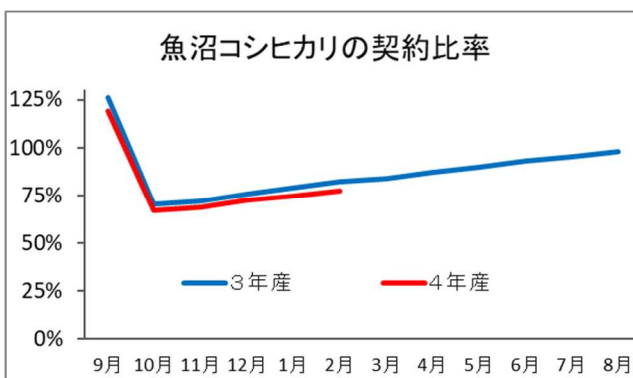
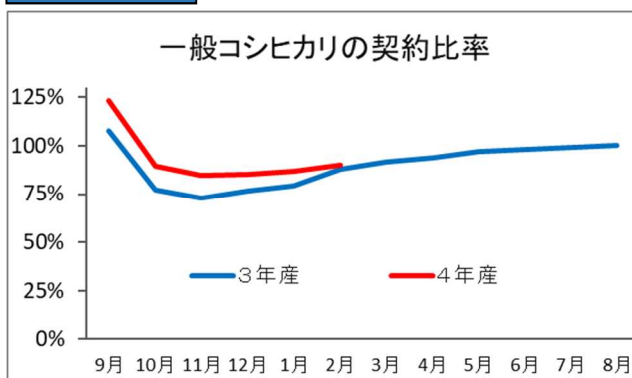
(玄米千トン)

産地・年産		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般 コシヒカリ	2年産	4.2	12.1	18.7	27.9	34.0	41.5	51.4	64.0	73.9	87.0	99.7	112.1
	3年産	4.3	11.7	17.5	25.7	33.6	41.2	52.7	74.0	86.1	100.0	110.8	121.7
	4年産	4.0	11.1	21.2	25.3	33.3	41.9						
魚沼 コシヒカリ	2年産	1.5	4.5	6.9	10.8	13.1	15.6	18.8	22.0	24.8	28.0	30.8	32.7
	3年産	1.9	5.0	7.4	10.7	12.7	14.9	17.2	19.6	21.5	23.6	25.5	27.3
	4年産	1.5	4.2	5.9	8.5	10.2	11.6						
佐渡 コシヒカリ	2年産	0.2	1.7	2.9	4.0	5.0	6.2	7.7	8.7	9.9	11.0	12.0	12.9
	3年産	0.2	1.7	2.7	3.7	5.0	5.7	6.9	8.0	9.0	10.1	11.1	12.1
	4年産	0.3	1.6	2.6	3.4	4.6	5.3						
岩船 コシヒカリ	2年産	0.2	1.3	2.0	3.0	3.9	4.5	5.4	6.4	7.0	7.9	8.9	9.8
	3年産	0.3	1.2	2.0	3.0	3.6	4.4	5.2	6.1	6.7	7.7	8.3	9.6
	4年産	0.3	1.1	1.7	2.5	3.1	3.7						

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注)年度毎に調査対象者が異なる可能性がある

契約状況



契約比率の推移

		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般 コシヒカリ	2年産	101%	74%	79%	79%	81%	84%	87%	89%	91%	92%	97%	99%
	3年産	108%	77%	73%	77%	79%	88%	91%	94%	97%	98%	99%	100%
	4年産	123%	90%	85%	85%	87%	90%						
魚沼 コシヒカリ	2年産	81%	44%	47%	54%	58%	64%	70%	79%	83%	90%	96%	98%
	3年産	126%	70%	72%	76%	79%	82%	84%	87%	90%	93%	95%	98%
	4年産	119%	67%	69%	72%	75%	77%						
佐渡 コシヒカリ	2年産	212%	105%	91%	92%	92%	94%	96%	97%	99%	99%	99%	100%
	3年産	271%	106%	89%	91%	91%	94%	99%	99%	99%	99%	100%	100%
	4年産	227%	105%	89%	90%	94%	95%						
岩船 コシヒカリ	2年産	235%	77%	91%	92%	89%	89%	90%	90%	92%	92%	88%	99%
	3年産	268%	90%	90%	90%	91%	91%	101%	102%	102%	102%	100%	100%
	4年産	367%	97%	96%	96%	99%	99%						

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注)各年産の9月から12月は、契約比率未公表のため、直近月の集荷量で除して算出。